高知県感染症発生動向調査（月報）

2020年1月

高知県感染症情報センター
高知県衛生環境研究所
TEL:088-821-4961　FAX:088-825-2869
http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/
E-mail：130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第1週(12月30日～)から第5週(～2月2日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における1月の上位6疾患の合計は、4週間に換算すると102.25で12月の119.29に比べて減少した。その原因はインフルエンザは横ばいだったが、それ以外が軒並み減少したことである。インフルエンザは、9月に流行開始し、10月はいったん減少に転じたが、42週で低下が止まり、以後は再び増加に転じ増え続け本格的な流行期に突入した。

1位はインフルエンザで4週間換算値が64.88（12月1位69.60）と横ばいだった。2位は感染性胃腸炎で22.35（同2位27.23）、3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で9.83（同3位13.82）、4位は伝染性紅斑で1.85（同8位2.43）、5位は流行性角結膜炎で1.74（同7位2.44）、6位が水痘で1.60（同6位2.49）といずれも減少した。

世界中の注目は、流行中のインフルエンザよりも新型コロナウイルス感染症（2019-nCoV: Novel Coronavirus）に集中している。中国湖北省武漢市を中心に2019年12月から肺炎患者が多発しており、約2-3%の致死率が報告されている。その患者数は日ごとに増加していて、2020年2月上旬の時点で流行が衰える気配がない。世界各国で患者が報告され、中国以外では日本での報告が最多となっている。本県での患者発生も時間の問題と思われ、備えが必要である。

2018年からの風疹流行はまだ続いており、予防接種機会がなかった40～57 歳の男性を対象に、抗体検査を前置きした上での定期接種（第5期と呼ばれ、麻しん風しん混合ワクチンが使用される）が昨年4月から開始されているが、この接種は停滞している。

風疹は2018年に累積で2,941例、2019年には2,308例が報告された。2020年第1週～3週の報告数は21人であった。流行の勢いは失速してきたが終息していない。2018年49～52週に高知市からも成人の風疹が3例報告された。

風疹の最大の問題は先天性風疹症候群CRSである。2015年以降に報告がなかったCRSが、2019年は4例、2020年になって福島県で１例が新たに報告され、今回の流行で計5例（東京都2例、埼玉県、大阪府 各１例）になった。2012年（風疹患者2,386人）～2013年（14,344人）の風疹流行で、45例のCRSが出ている。

主たる患者の年齢層は、前回2012～13年の流行と同様に、定期予防接種の対象外であった30-50歳代男性である。東京オリ・パラリンピックまでには流行終息を目指したい。

2019年1月から麻疹も流行している。三重県での集会を発端に集団感染が報告され、続いて大阪府で、2月に集団発生に至り、他の自治体にも拡大した。

麻疹報告数は、2019年第１～50週に報告されたのは742人であったが、直近5週間（第51-52週、2020年第1-3週）で4人増え、2019年は計743人となり、患者数は2009年以降で最大であった。2020年は2人と減少したように見えるが、年末年始による減少を勘案しないといけないので、慎重に評価する必要があるだろう。2019年に報告された743人のうち検査診断例が524人、臨床診断例19人、修飾麻疹が200人であった。都道府県別では、多い順に、大阪府149人、東京都124人、神奈川県93人、三重県55人、兵庫県51人であった。四国では、徳島県から第44週に１例報告された。

表1　各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名　　週	1週	2週	3週	4週	5週	計
1	インフルエンザ	13.93	18.33	16.73	18.00	14.11	81.10
2	感染性胃腸炎	1.80	6.09	5.99	7.14	6.92	27.94
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.74	2.44	2.44	3.18	3.49	12.29
4	伝染性紅斑	0.17	0.63	0.51	0.53	0.47	2.31
5	流行性角結膜炎	0.25	0.67	0.42	0.40	0.43	2.17
6	水痘	0.32	0.65	0.30	0.43	0.30	2.00

県内情報

全国との対比（定点当たり報告数）高知県の12月の上位6疾患の合計は4週間に換算すると121.65で12月の63.77と比較すると1.91倍に増加した（表2）。インフルエンザは、全国よりも少し遅れて47週から増加に転じ流行期に突入した。定点当たりの数字は都道府県別では、12月は下位から3番目であったのが、1月は全国1位となり増加が著しい。

１位はインフルエンザで4週間に換算すると96.78（12月1位33.81）と著明に増加し全国よりも多かった。2位は感染性胃腸炎で11.26（同3位10.13）とわずかに増加したが、全国よりも少なかった。3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で9.10（同2位11.89）と減少し全国と同等であった4位は伝染性紅斑で1.85（同4位3.53）と減少し、全国と同等だった。5位は手足口病で1.42（同5位2.53）と減少したが、全国よりも多かった。6位はRSウイルス感染症で1.26（同10位1.00）と増加し、全国と同等だった。

１．

表2　各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名　　週	1週	2週	3週	4週	5週	計
1	インフルエンザ	19.56	19.77	26.58	33.83	21.23	120.97
2	感染性胃腸炎	1.30	2.50	2.93	4.07	3.27	14.07
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.70	2.47	1.73	2.90	3.57	11.37
4	伝染性紅斑	0.30	0.60	0.37	0.67	0.37	2.31
5	手足口病	0.27	0.07	0.43	0.40	0.60	1.77
6	RSウイルス感染症	0.47	0.20	0.10	0.27	0.53	1.57

２．全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

３．主な疾患の発生状況

1）インフルエンザ

報告数　5,807名（12月　1,623名）。昨年9月に流行が始まり、10月は減少に転じていたが、47週から全国よりも遅れて増加に転じ、その後増え続けて流行期に入った。定点当たりの数字は、12月は都道府県別では下位から3番目であったが、1月は最大で全国1位となった。本県の流行は遅れて始まったが規模は他県よりも大きかったことを意味している。

12月は同時期としてはAH1pdm2009がはじめて流行した2009年に次いで2番目の大きな数字であったが、1月は例年並みの報告数だった。県下の全域で発生しており、幡多、中央西、高知市、中央東では特に多かった。

国内の検出状況は今シーズン直近5週間（1-5週）では、AH1pdm09が最多で90%（183件）、次いでB（ビクトリア系統）が9%（18件）、AH3が1%（2件）である。県下でのウイルスは、AH1pdm09がインフルエンザの患者から24件、その他の診断の患者から2件、B/Victoria株が4件（うち1件はその他の診断の患者から）検出された。

2）咽頭結膜熱
報告数　36名（12月　52名）。例年並の報告数である。須崎、中央西、幡多、高知市から表記の順に多く報告された。ウイルスは咽頭結膜熱の患者からAdenovirus３型が1件、その他の診断の患者から１型が２件、検出された。

3）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
報告数　341名（12月　357名）。2019年9-11月以降、この時期として過去10年で最高の報告数で推移し、12月は2015年に次いで2番目、1月は最多だった。県下全域から報告され、特に須崎、高知市、中央西から特に報告が多かった。細菌は検出されていない。

4）感染性胃腸炎
報告数　422名（12月　304名）。前月よりも増加したとはいえ、この時期としては過去10年で2番目に少ない報告数である。県下全域から報告があり、特に須崎、中央東、高知市、安芸、幡多の順に多く報告された。病原体は、Norovirus GⅡ NTが2件、その他の診断の患者からSapovirus genotype unknownが1件検出されている。

5）水痘
報告数　28名（12月　33名）。2014年10月からの予防接種定期化の効果で少ない数で推移している。高知市、中央東、須崎、中央西から表記の順位に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

6）手足口病
報告数　53名（12月　76名）。2019年2月に流行が終息していたが、5月から流行が始まり大流行となった。8月以降は減り続けていたが12月は横ばい、1月は減少したものの流行は終息していない。安芸以外から報告があり、抜群に多かったのは須崎である。手足口病の診断の患者からCoxackievirus A16型が4件検出された。
6月からのCoxackievirus A6流行中は、高熱を伴い経口摂取が低下して、入院を要する例が多く、皮疹の分布・性状が非定型的であった。このことは、手足口病の診断の患者からA6が43件検出されたのに対して、その他の診断（臨床診断が困難な例が多く含まれる）の患者からA6が計23件検出された、というデータと呼応している。
9月になって、今年2回目の手足口病流行が到来した保育施設が複数確認され、2回目の罹患を経験した幼児も多くみとめられたが、おおむね定型的な手足口病の臨床像（微熱にとどまり、掌蹠や四肢末端、膝、臀部に丘疹・水疱をみとめる比較的軽症の例）を呈していた。9月の流行はCoxackievirus A6にかわってA16感染症が主体を占めた。A6の流行期とは対照的で、8月以降でCoxackievirus A16が手足口病の患者のみから21件検出されているが、その他の診断の患者からは1件も同ウイルスは検出されていない。

7）伝染性紅斑
報告数　69名（12月　106名）。本県で2019年7月以降は多い報告数で推移している。特に10月は過去10年間で最多の報告数（時期を問わず）を記録した。幡多以外から報告されたが、安芸、高知市、須崎の順に特に多く報告された。human parvovirus B19は、伝染性紅斑の患者から１件、その他の診断の患者から1件検出された。

8）突発性発疹
報告数　33名（12月　43名）。想定内の変動で推移している。

9）ヘルパンギーナ
報告数　4名（12月　3名）。6月から流行し、8月に減少に転じていたが、9月は再び増加し、10月以降減少し終息に向かっている。高知市から3名、幡多から1名の報告があった。ウイルスは検出されていない。

10）流行性耳下腺炎
報告数　10名（12月　7名）。須崎、中央西、幡多、高知市から表記の順に多く報告された。ムンプスウイルスが1件検出されている。

11）RSウイルス感染症
報告数　47名（12月　30名）。2019年も2018年同様に流行開始が早く、8月の報告数は2017年以降、270名、126名、233名と多い数字で推移し、従来に比べて流行時期が1カ月程度早まる傾向が続いた。RSウイルスの予防薬であるシナジスの開始時期に悩む所以である。11月は激減したが12月に再び増加し、1月はさらに増加し

た。中央西、幡多、高知市、安芸、中央東から表記の順に多く報告された。ウイルスはその他の診断の患者からRS virus A型が1件検出されている。

12）流行性角結膜炎
報告数　3名（12月　3名）。高知市3名が報告された。ウイルスは検出されていない。

13）細菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）
報告数　1名（12月　0名）。1年に10名前後の報告で推移していたが、2017年6名、2018年5名、2019年2名と減少傾向である。高知市から70歳以上の高齢者が1名報告された。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告は皆無であり、成人例も近年減少している。
Hibワクチンの不足が起きており、予防接種の定期化がはじまった2011年以降ゼロとなったHib髄膜炎患者が再び発生することが危惧される。Hibの定期接種は2回目までの接種を優先して受けてもらい、3回目以上の接種を待っていただく対応が妥当である。そうすることで限りあるHibワクチン数で最大数の子どもが恩恵を受けられるようになる（2020年2月、小児科学会高知地方会からの提言）。

14）無菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）
報告数　0名（12月　0名）。年間20－30人台の報告数で推移していたが、2017年7人、2018年1人、2019年5人と報告が少ない。定点施設からの報告はないが、無菌性髄膜炎の患者からCoxackievirus B5が1件検出されている。

15）マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）
報告数　11名（12月　15名）。中央東、高知市から表記の順に多く報告された。

基幹定点の月報疾患
16）メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
報告数　19名（12月　25名）。平年並の変動である。高知市＝中央東、安芸から表記の順に多く報告された。

17）ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
報告数　0名（12月　1名）。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例、2017年は2例、2018年は1例の報告があり、2019年は2例である。

高知県感染症発生動向調査部会
前田　　明彦

高知県における月別全数報告疾患（令和2年1月）

類型	病名	報告月 1月	総計
2	結核	5	5
4	レジオネラ症	1	1
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1
	後天性免疫不全症候群	2	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	5
	水痘（入院例に限る）	1	1
	梅毒	1	1
	百日咳	9	9
総計		26	26

高知県感染症情報　月報（65定点医療機関）

2020年　　1月

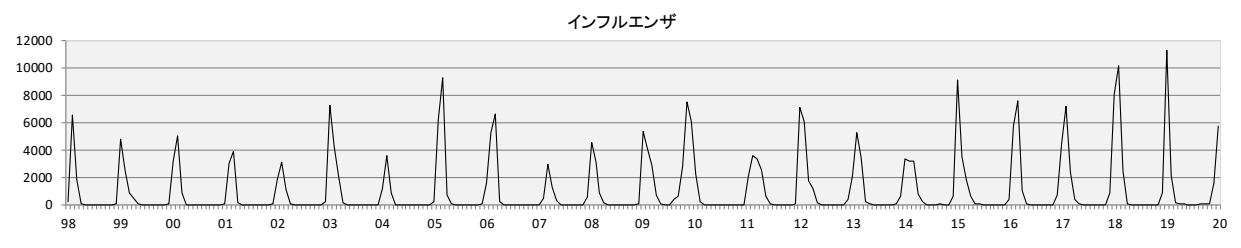
定点名	疾病名＼保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・小児科	インフルエンザ	156	1,167	2,005	667	389	1,423	5,807	1,623	11,276
小児科	咽頭結膜熱			14	7	7	8	36	52	21
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	18	211	38	49	23	341	357	226
	感染性胃腸炎	28	115	163	15	33	68	422	304	728
	水痘		9	16	1	2		28	33	42
	手足口病		2	14	2	34	1	53	76	11
	伝染性紅斑	13	8	37	6	5		69	106	59
	突発性発疹	2	2	18	7	2	2	33	43	36
	ヘルパンギーナ			3			1	4	3	3
	流行性耳下腺炎			1	4	4	1	10	7	2
	RSウイルス感染症	1	2	14	17		13	47	30	30
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			3				3	3	6
STD	性器クラミジア感染症			2				2	2	
	性器ヘルペスウイルス感染症									1
	尖圭コンジローマ						2	2		1
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎			1				1		
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎		2	9				11	15	13
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）									1
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)			1				1	1	5
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	3	15				19	25	30
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								1	1
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計		203	1,328	2,527	764	525	1,542	6,889	2,681	12,492
前月		72	360	1,175	474	155	445			
前年同月		423	2,798	5,122	1,439	893	1,817			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

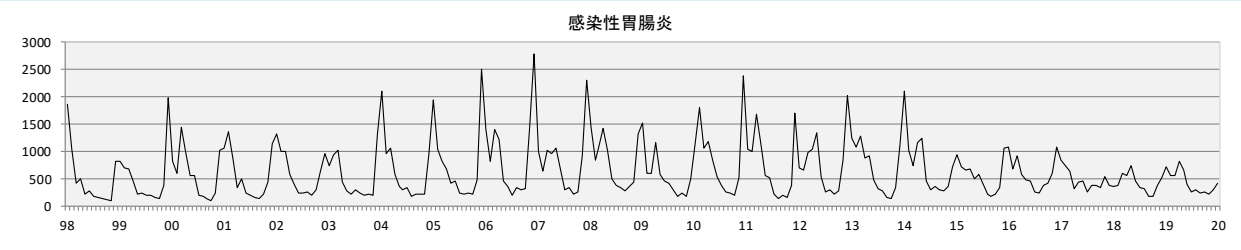
高知県感染症情報　月報（65定点医療機関）

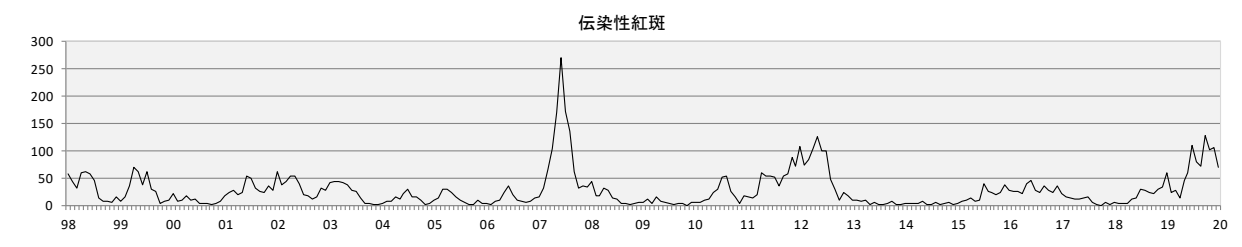
2019年　　1月　　定点当たりの人数

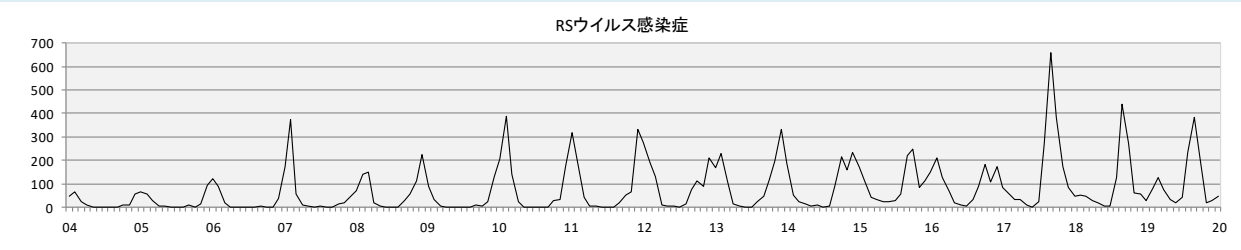
定点名	疾病名＼保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・小児科	インフルエンザ	39.00	106.10	125.31	133.40	97.25	177.89	120.97	33.81	0.04
小児科	咽頭結膜熱			1.26	2.33	3.50	1.60	1.19	1.73	1.13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	2.57	19.19	12.67	24.50	4.60	11.37	11.89	3.47
	感染性胃腸炎	14.00	16.43	14.82	4.99	16.50	13.60	14.07	10.13	6.24
	水痘		1.28	1.44	0.33	1.00		0.94	1.10	0.51
	手足口病		0.29	1.27	0.66	17.00	0.20	1.77	2.53	3.56
	伝染性紅斑	6.50	1.14	3.36	1.99	2.50		2.31	3.53	0.73
	突発性発疹	1.00	0.28	1.62	2.34	1.00	0.40	1.10	1.44	1.10
	ヘルパンギーナ			0.27			0.20	0.14	0.10	2.80
	流行性耳下腺炎			0.09	1.33	2.00	0.20	0.33	0.23	0.17
	RSウイルス感染症	0.50	0.29	1.26	5.66		2.60	1.57	1.00	8.97
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			3.00				0.99	0.99	0.33
STD	性器クラミジア感染症			1.00				0.33	0.33	0.33
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ						1.00	0.33		
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎			0.20				0.13		
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎		2.00	1.80				1.40	1.88	1.63
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）									0.26
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)			0.20				0.13	0.13	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.00	3.00	3.00				2.38	3.13	0.88
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								0.13	
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		62.00	128.38	169.89	165.70	165.25	201.29	155.76	67.49	28.72
前月		23.75	38.63	85.35	110.52	56.00	69.05			
前年同月		14.50	19.38	40.76	29.52	28.50	20.40			

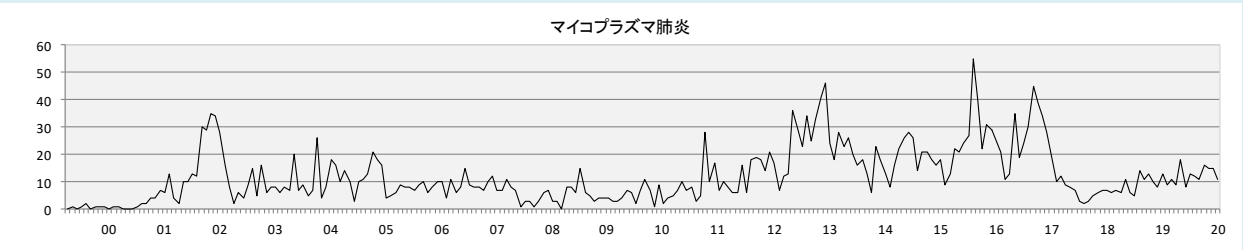
注目される疾患別月別推移











高 知 県 感 染 症 情 報（月報）

2020年1月

検査情報

ウイルス，細菌の分離状況

令和2年1月はウイルス 99件の搬入があり、そのうちウイルス 60件の病原体を検出し、また、令和元年12月に搬入された検体でウイルス3件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 1　3件、Adenovirus 3　1件、Coxsackievirus A4 1件、coxsackievirus A16 4件、Coxsackievirus B5 2件、Human herpes virus 6 6件、Human herpes virus 7 6件、Human parvovirus B19 2件、Influenza virus A H1pdm09　26件、Influenza virus B/Victoria 4件、Mumps virus 1件、Norovirus GII NT　2件、Respiratory syncytial virus A 1件、Rhinovirus 2件、Sapovirus genogroup unknown 1件、Varicella-zoster virus 1件であった。

ウイルス，細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	2	女	感染性胃腸炎	37℃,下痢,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	12/18	Coxsackievirus B5
2	2	男	伝染性紅斑の疑い	39℃,発疹,	ぬぐい液	12/19	Human herpes virus 7
3	12	女	水痘	38℃,	ぬぐい液	12/23	Varicella-zoster virus
4	9	男	伝染性紅斑	39℃,発疹,	ぬぐい液	12/24	human parvovirus B19
5	1	男	インフルエンザ	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	12/24	Influenza virus A H1pdm09
6	1	女	―	39℃,	ぬぐい液	12/25	Human herpes virus 6
7	2ヶ月	女	急性上気道炎	38℃,咳嗽,上気道炎,	鼻腔	12/25	Rhinovirus
8	1	女	―	39℃,	ぬぐい液	12/26	Human herpes virus 6
9	36	男	インフルエンザ	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	12/27	Influenza virus A H1pdm09
10	4	男	―	39℃,	ふん便	1/1	Sapovirus genogroup unknown
11	3	男	咽頭結膜熱	39℃,咳嗽,上気道炎,結膜炎,	ぬぐい液	1/4	Adenovirus 3
12	6	男	流行性耳下腺炎	40℃,腹痛,	ぬぐい液	1/6	Mumps virus
13	15	女	インフルエンザ	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	1/6	Influenza virus A H1pdm09
14	1	男	無菌性髄膜炎		髄液	1/6	Coxsackievirus B5
15	1ヶ月	男	急性肺炎	37℃,咳嗽,上気道炎,肺炎,	鼻咽頭ぬぐい液	1/6	Rhinovirus
16	5	男	インフルエンザ	40℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/7	Influenza virus A H1pdm09
17	2	女	インフルエンザ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/7	Influenza virus A H1pdm09
18	4	女	インフルエンザ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/8	Influenza virus B/Victoria
19	14	男	不明熱	39℃,	ぬぐい液	1/8	human parvovirus B19
20	2	男	―	38℃,嘔吐,嘔気,	ふん便	1/8	Adenovirus 1 Coxsackievirus A4
21	4	男	―	―	ぬぐい液	1/8	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
22	1	女	インフルエンザ	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	1/9	Influenza virus A H1pdm09
23	7	男	不明熱	41℃,下痢,腹痛,	ぬぐい液	1/10	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
24	8	男	インフルエンザ	41℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/10	Influenza virus A H1pdm09
25	1	男	手足口病	38℃,発疹,	ぬぐい液	1/10	Coxsackievirus A16
26	5	女	インフルエンザ	39℃,咳嗽,上気道炎,	ぬぐい液	1/10	Adenovirus 1 Influenza virus A H1pdm09
27	1ヶ月	女	下気道炎	38℃,下気道炎,	鼻汁	1/10	Respiratory syncytial virus A
28	11	男	インフルエンザ	40℃,嘔吐,嘔気,	ぬぐい液	1/14	Influenza virus A H1pdm09
29	2	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	1/14	Coxsackievirus A16
30	2	男	手足口病	37℃,下痢,発疹,	ぬぐい液	1/14	Coxsackievirus A16

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
31	2	女	手足口病	37℃,発疹,	ぬぐい液	1/14	Coxsackievirus A16
32	1	男	不明熱	40℃,下痢,咳嗽,	ぬぐい液	1/14	Adenovirus 1
33	5	男	ー	40℃,	ぬぐい液	1/14	Human herpes virus 6
34	40	男	インフルエンザ	39℃,嘔吐,嘔気,咳嗽,	ぬぐい液	1/15	Influenza virus A H1pdm09
35	12	女	インフルエンザ	40℃,咳嗽,関節痛,	ぬぐい液	1/15	Influenza virus A H1pdm09
36	2	男	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	1/15	Influenza virus A H1pdm09
37	67	男	インフルエンザ	37℃,咳嗽,肺炎,	ぬぐい液	1/15	Influenza virus A H1pdm09
38	9	男	インフルエンザ	38℃,	ぬぐい液	1/17	Influenza virus A H1pdm09
39	5	男	インフルエンザ	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/18	Influenza virus B/Victoria
40	10	女	インフルエンザ	40℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/20	Influenza virus A H1pdm09
41	6	男	水痘疑い	37℃,発疹,	ぬぐい液	1/20	Human herpes virus 7
42	9	男	ー	39℃,嘔吐,嘔気,	ふん便	1/20	Influenza virus A H1pdm09
43	6	女	インフルエンザ	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	1/20	Influenza virus A H1pdm09
44	3	男	伝染性紅斑	発疹,	ぬぐい液	1/21	Human herpes virus 7
45	12	女	インフルエンザ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/22	Influenza virus A H1pdm09
46	8	男	インフルエンザ	40℃,筋肉痛,	ぬぐい液	1/22	Influenza virus A H1pdm09
47	10	女	インフルエンザ	40℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/22	Influenza virus A H1pdm09
48	6	男	インフルエンザ	40℃,咳嗽,上気道炎,	ぬぐい液	1/22	Influenza virus A H1pdm09
49	6	女	不明発疹症	39℃,発疹,	ぬぐい液	1/23	Human herpes virus 7
50	6	女	ー	40℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/23	Influenza virus B/Victoria
51	2	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	1/23	Norovirus GII NT
52	6	男	感染性胃腸炎	38℃,嘔吐,嘔気,	ふん便	1/24	Norovirus GII NT
53	5	男	ー	39℃,嘔吐,嘔気,咳嗽,	ぬぐい液	1/25	Influenza virus A H1pdm09
54	6	女	インフルエンザ	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/25	Influenza virus A H1pdm09 Influenza virus B/Victoria
55	10	男	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	1/26	Influenza virus A H1pdm09
56	12	女	インフルエンザ	40℃,咳嗽,	鼻咽腔ぬぐい液	1/26	Influenza virus A H1pdm09
57	1	男	不明熱	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/27	Human herpes virus 6
58	4	男	インフルエンザ	40℃,上気道炎,	ぬぐい液	1/27	Influenza virus A H1pdm09

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2019年												2019年	2020年
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計	1月
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	*Streptococcus pyogenes* T1	1					2	2				3	1	9	
	Streptococcus pyogenes T12			1	2	1								4	
	Streptococcus pyogenes T25												1	1	
	Streptococcus pyogenes TB3264					1								1	
	Streptococcus pyogenes Untypable			1										1	
	計	1		2	2	2	2	2				3	2	16	
インフルエンザ	Adenovirus 1														1
	Influenza virus A H3 NT	23	29	3	1		1							57	
	Influenza virus A H1pdm09	8	4	1					1	6	1	1	12	34	24
	Influenza virus B /Victoria		1	2	1	3	1			1				9	3
	Human metapneumovirus	1												1	
	計	32	34	6	2	3	2		1	7	1	1	12	101	28
咽頭結膜熱	Adenovirus 1						2							2	
	Adenovirus 2			1			2							3	
	Adenovirus 3					1	1		1		1		1	5	1
	Adenovirus 5										1			1	
	Rhinovirus					1					1			2	
	計			1		2	5		1		3		1	13	1

臨床診断名	病原微生物	2019年												2019年	2020年
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計	1月
感染性胃腸炎	Adenovirus 5		1				1							2	
	Adenovirus 31			1										1	
	Adenovirus 41					1	1	2						4	
	Astrovirus NT		1				3					1		5	
	Coxsackievirus A4				1									1	
	Coxsackievirus A5										1			1	
	Coxsackievirus A6							1						1	
	Coxsackievirus B5												1	1	
	Echovirus 30								1					1	
	Echovirus 11					1	1							2	
	Norovirus GI NT	1		1							1			3	
	Norovirus GII NT	2	2	2	4	6	1		2				3	22	2
	Rhinovirus								1					1	
	Rotavirus group AG3	1												1	
	Rotavirus group AG9				5	2								7	
	Sapovirus genogroup unknown	2		2		1		1					2	8	
	Salmonella Enteritidis	1												1	
	Staphylococcus aureus Ⅶ										1			1	
	計	7	4	6	10	11	7	4	4		3	1	6	63	2
ヘルパンギーナ	Adenovirus 5							1						1	
	Coxsackievirus A5										1			1	
	Coxsackievirus A6							5						5	
	Coxsackievirus B5										1			1	
	Echovirus 25				1									1	
	計				1			6			2			9	
手足口病	Adenovirus 1						1							1	
	Adenovirus 2						1	1	1					3	
	Adenovirus 3	1												1	
	Coxsackievirus A6						17	24	2					43	
	Coxsackievirus A5								2					2	
	Coxsackievirus A16								1	4	5	3	4	17	4
	Cytomegalovirus				1				1					2	
	Enterovirus 71						1	1						2	
	Herpes simplex virus 1								1					1	
	Human herpes virus 6					1					1			2	
	Human herpes virus 7					1	1							2	
	Rhinovirus				1		2							3	
	計	1			2	2	23	26	8	4	6	3	4	79	4
流行性角結膜炎	Adenovirus 2														
	計														
伝染性紅斑	Adenovirus 54												1	1	
	Coxsackievirus B5											1		1	
	Epstein-Barr virus											1		1	
	Herpes simplex virus 1											1		1	
	Human herpes virus 6											1		1	
	Human herpes virus 7				1		1				1	2		5	1
	Human parvovirus B19					1	1	1				4	2	9	1
	Rhinovirus						1							1	
	計				1	1	3	1			1	10	3	20	2
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus	1		1										2	
	Herpes simplex virus 1	1												1	
	Mumps virus														1
	Mumps virus(ワクチン株)								1					1	
	計	2		1					1					4	1
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus B4														
	Coxsackievirus B5										1		1	2	1
	Echovirus 18								1					1	
	Echovirus 30									1				1	
	Herpes simplex virus 1									1				1	
	Human parvovirus B19									1				1	
	Varicella-zoster virus								1					1	
	計								2	3	1		1	7	1
RSウイルス感染症	Coxsackievirus B5										1			1	
	Human herpes virus 6										1			1	
	Human metapneumovirus										1			1	
	Respiratory syncytial virus A								1		1			2	
	Respiratory syncytial virus B	2		1							1			4	
	計	2		1					1		5			9	
水痘	Varicella-zoster virus												1	1	
	計												1	1	
突発性発疹	Human herpes virus 6						1							1	
	Rhinovirus								1					1	
	計						1		1					2	

臨床診断名	病原微生物	2019年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年 総計	2020年 1月
その他	Adenovirus 1	1	1			1	1	1					1	6	2
	Adenovirus 2	1			2		1		1			1	1	7	
	Adenovirus 3	1				2			1	1	1			6	
	Adenovirus 4								1					1	
	Adenovirus 5						1						1	2	
	Adenovirus 11												1	1	
	Adenovirus 31				1									1	
	Adenovirus 41	1		1				1	2					5	
	Astrovirus NT					2								2	
	Coxsackievirus A4														1
	Coxsackievirus A5									1	2	1		4	
	Coxsackievirus A6					1	9	11	2					23	
	Coxsackievirus B2								1	1	1	1		4	
	Coxsackievirus B3												1	1	
	Coxsackievirus B5									1	1	5		7	
	Cytomegalovirus	2			4	5	4		1		2	1	3	22	
	Echovirus 11	2		1		1	3	2		1	2			12	
	Echovirus 25											1		1	
	Echovirus 30									2		1		3	
	Epstein-Barr virus					1					1	1	1	4	
	Herpes simplex virus 1							3	2	3	1	2		11	
	Human herpes virus 6		3	1	6	2	5	3	3	2	2	1	5	33	6
	Human herpes virus 7			2	3	3	1	2	4	3	2	3	4	27	4
	Human metapneumovirus		1		1		2	1		1	1	2		9	
	Human parvovirus B19						2	3	2			1		8	1
	Influenza virus A H3 NT	1												1	
	Influenza virus A H1pdm09	1											2	3	2
	Influenza virus B /Victoria				1									1	1
	Measles virus genotype A（ワクチン株）					1								1	
	Norovirus GI NT			1										1	
	Norovirus GII NT	4	1	3	4		1			1				14	
	Parainfluenza virus 1				1									1	
	Parainfluenza virus 3			1	4	2		3						10	
	Parechovirus 1								1	1	1			3	
	Parechovirus 3	1		1			1		1					4	
	Respiratory syncytial virus A			1					3	2			1	7	1
	Rhinovirus	3	2	3	3	3	6	5	2	5	2	3	1	38	2
	Rotavirus group AG9				1									1	
	Sapovirus genogroup unknown		1		1			2					2	6	1
	計	18	9	15	32	24	37	37	27	25	19	24	24	291	21
総計		**63**	**47**	**32**	**50**	**45**	**80**	**76**	**46**	**39**	**41**	**42**	**54**	**615**	**60**

類型	病名	報告年 1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	総計
2	結核									131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	5	1755
	計									131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	5	1755
3	コレラ	1					1						1											3
	パラチフス	2																						2
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2											2				27
	腸チフス		1						1									1				1		4
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	34	2	4	9		206
	計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34	4	4	10		242
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1			3					3	1			2		34
	Q熱	1	1	2				1																5
	オウム病			1		1														1				3
	つつが虫病		9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3		4	11	2	3		90
	マラリア								2					1								1		4
	レジオネラ症		2		1		1				9	7	3	6	9	2	4	4	3	6	9	7	1	74
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	13	6	13	10		172
	日本脳炎	1	1	1					1			1	1											6
	レプトスピラ症											1		4	2	1				1				9
	E型肝炎												1		1							2		4
	デング熱												1			3	2	1				2		9
	重症熱性血小板減少症候群															3	11	3	7	5	5	9		43
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	28	30	29	36	1	453
5	アメーバ赤痢		2	2	2	1	2	2	2	1		3	2	2	3		7	3	2	5	3	3		47
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3		3		1			2	1	1		58
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症																7	19	21	22	21	20	1	111
	急性弛緩性麻痺																				1	2		3
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4		4	3	3		6		1	3				2			2	1	1		32
	ジアルジア症		1	2	1						1			1	1						1			8
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1							1							1		1	1			5
	急性脳炎								1	1	2	5	1	3	1		1	1	1	1		2		20
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	1	1				1		1		1	3		1		3	5	6	2	1	27
	後天性免疫不全症候群	2		2		2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	2	77
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																1	5	3	4	7	3		23
	侵襲性肺炎球菌感染症															1	4	12	16	18	14	22	5	92
	水痘（入院例に限る）																	2	1	1	3		1	8
	播種性クリプトコックス症																		1	3	5			9
	髄膜炎菌性髄膜炎									1														1
	破傷風		3	2	2	1		1	1	2	3	1	1	1	1		4	3	3	1		2		32
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	11	12	23	19	20	1	197
	百日咳																				173	172	9	354
	麻しん										5													5
	風しん										1	1			4	9	1				3			19
	計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	63	72	94	268	251	20	1128
新型	新型インフルエンザ											34												34
	計											34												34
動物	鳥インフルエンザ													1										1
	計													1										1
総計		61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	210	256	238	398	400	26	3613